

市内で行われた活動やイベント
を紹介します。

まちの顔

MACHI NO KAO

全国中学校体育大会



8月24日：七尾総合市民体育館

①

北陸を中心に8月中に行われた全国中学校体育大会において、七尾市より多くの生徒が出場した。

①本市の七尾総合市民体育館で行われた相撲競技の団体戦に出場した、能登島半浦町出身の鳴和中学校3年八藤綜一君が勝利に大きく貢献し、見事団体優勝を果たした。また、個人戦においてもベスト16に入る活躍をみせた。同じく、相撲競技の団体戦に出場した石崎町出身の西南部中学校2年の達綾哉君も3位に入る活躍をみせた。

②新潟県で行われた陸上競技の

男子1500mで田鶴浜中学校3年の福井清和君が見事6位入賞を果たした。

③金沢市で行われたバレーボール競技(男子)に出場した御祓中学校は、予選を突破したものの、決勝トーナメントの初戦で敗退した。(メンバー：江守龍太郎、谷口 誘輝、黒崎 真司、池尾 嘉治、大野 瞬、山口 駿、谷田部貴大(以上3年)、大岡 良輔(2年)、杉田 寛和、青木 健治(以上1年))

④富山県で行われた剣道競技の男子個人戦に出場した朝日中学校

3年の坂口尚君と西谷稜介君の両名は、残念ながらも初戦で敗退した。

★そのほか、富山県で行われたソフトテニス競技の男子個人戦にペアで出場した東部中学校3年の藤田 東喜央君と市橋郁弥君の両名は、1回戦は突破したものの2回戦で惜しくも敗退した。



8月22日：七尾市役所にて入賞報告

②

8月19日：七尾市役所表敬訪問



③



8月19日：七尾市役所表敬訪問

④

ビーチライフィン 能登七尾

9月23日(火・祝)、能登島マリリンパーク海族公園海水浴場にてビーチライフィン能登七尾が開催された。今回のイベントに出場したトップアスリートの選手は、浅尾美和選手、西堀健実選手、楠原千秋選手(北京五輪代表選手)、浦田聖子選手の4名で、熱い戦いが繰り広げられた。選手を一目見ようと訪れた観衆約7,500人は、瞬きする暇がないくらい1球1球白熱したラリーに夢中になっていた。

また、ビーチドッジボールまつりやビーチフラッグス大会、ビーチサン跳ばし世界選手権大会などたくさん催物に多くの方々に参加し、盛り上げをみせていた。



白熱したビーチバレー大会の試合



ビーチフラッグス大会



ビーチドッジボールまつり



ビーチサン跳ばし世界選手権大会



ビーチバレー大会



8月21日:鶴友苑

8月21日、100歳を迎えられた若林愛さん(写真左から2番目)をお祝いする会が田鶴浜町の鶴友苑で行われた。施設職員が踊りを披露し、施設利用者からは全員で「水戸黄門」のテーマ曲のプレゼントも。『人生楽ありゃ苦もあるさ〜♪』

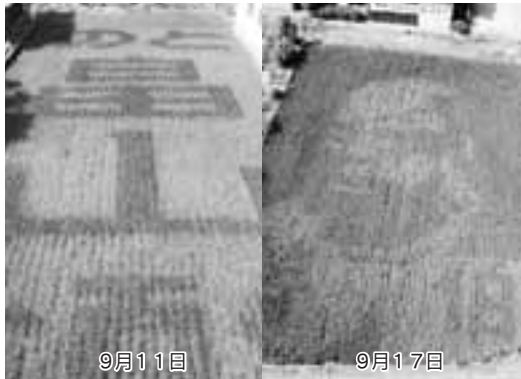
人生楽ありゃ苦もあるさ
〜祝100歳 若林愛さん〜



9月7日:七尾マリンパーク

9月7日、YOSAKOIソーラン日本海のと会場が七尾マリンパークを中心に開催された。県内21チームの参加があり、七尾の街を賑わせた。七尾湾を背景に演舞を終えた踊り子たちの顔は、満面の笑みで「楽しかった！」

地元チーム「天鳴覇」が大賞！
〜YOSAKOIソーラン日本海〜



9月11日

9月17日

古代米を使った稲穂文字と稲穂絵が、藤橋町の山田重隆さんによって作り上げられた。「のと畠山六百年」の文字(写真左)、長谷川等伯の「達磨図」(写真右)、どちらとも計算しつくされた芸術品に「お見事！」

古代米の芸術品
〜稲穂文字・稲穂絵〜



9月14日:七尾城址

能登畠山600年記念事業の一つとして第67回七尾城まつりの中で「親子名城見学会」が行われた。武装した市役所職員が説明員としてイベントを盛り上げ、一汗流した。「似合ってますか!」

親子で名城見学
〜第67回七尾城まつり〜



9月20日:中島町

毎年9月20日に行われる国指定重要無形民俗文化財の「お熊甲祭」には、今年は土曜日ということもあって、たくさんの観衆が訪れていた。「島田崩し」が繰り出されるごとに、「おー！」という歓声と大きな拍手が。

妙技「島田崩し」に大きな歓声！
〜お熊甲祭〜



9月22日:市役所前

9月21日〜30日の秋の交通安全運動にあわせ、22日に市役所前で「みらい子育てネット七尾」の方々が街頭キャンペーンを実施。子どもたちは手作りの「交通安全みみずく人形」とチラシをドライバーに手渡した。

「交通安全みみずく人形です。」
〜秋の交通安全運動9/21〜30〜